



いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：三瓶 和秀 幹事：鈴木 弘康 発行：会報・広報委員会

第 3025 例会 (8号) 2016 年 9 月 1 日 (木) 晴

雑誌委員会担当卓話 SPEECH

ロータリーの友の変遷



雑誌委員会
委員長 山崎 慶一 会員

今月は「ロータリーの友月間」ということで私が本日の卓話を引き受けることになりました。実は今年度から国際ロータリー (R I)

の月間テーマが変更になっています。以前は4月が雑誌月間だったのですが、R I ではこれが廃止されて、日本独自で9月をロータリーの友月間にしました。

「友」が7月号から変わったのをご存知だったでしょうか。6月号まではB5判だったのがA4判になって大きくなりました。内容については、横組みと縦組みのページがあります。横組みは主にR I の指定記事、関心の高い話題を乗せる公式的な内容になっています。縦組みは日本のロータリアンのコミュニケーションを高めるための投稿記事が中心です。

変遷についてお話しします。ロータリーの雑誌は、R I が発行している機関誌「ザ・ロータリアン」と、日本の「ロータリーの友」のように世界30カ国で発行されているロータリー地域雑誌があります。この30種の地域雑誌の表紙が「友」の9月号に掲載されています。ぜひ、ご覧ください。

ロータリーの友の委員会がどのような思いで編集しているかを紹介します。ロータリアン一人一人がロータリーについての広がりや高まりを増すための、いわばロータリー活動の視点から「おもしろい」と思ってもらえるよう制作に当たっているのです。

「友」の発刊は1952年(昭和27年)の大阪で開かれた地区大会で、次年度から日本が2つの地区に分かれることが決まったためです。2地区になっても、お互いに連絡を緊密にしようと共通の雑誌を作るこ

とになりました。第1回の委員会は東京、横浜、京都、大阪、神戸の代表者が出席して新たな雑誌の方針を話し合いましたが、さまざまな意見が出てまとまりません。2回目の委員会で骨子が固まりました。

①編集委員は合議制とする②東京で発行する③定価は50円。ただし広告料を取って100円の内容にする④名称は「ロータリーの友」とする⑤縦書き、横書きのどちらにするか投票の結果、横書きを採用⑥創刊は1953年1月と決めました。

定価は当初50円と考えていたのですが、経費を精査すると100円近く掛かるため1962年12月まで100円で販売しました。さらに1974年12月まで110円、諸物価の高騰により1975年1月号から定価200円となって、その後、消費税が加味され、今になっています。

地域雑誌に対してR I の理事会は、ロータリークラブの正会員は「ザ・ロータリアン」またはR I 理事会が承認した地域雑誌の有料購読者となり、会員であり続ける以上、購読を続けることを会員身分保持の条件としなければならないと定めています。それほど重要な雑誌ということですね。

話は変わって、私が日ごろ気になっていることをお話しします。「初心忘れるべからず」という言葉は能の創始者・世阿弥の有名な言葉です。一般的に使われるのは、最初の思いを忘れないで真面目に取り組みなさいと介されています。ただ、世阿弥は精神的な意味で使ったものではありません。初心者ころの芸(技術)を忘れてはいけないという考えです。自らが上達して初心者を教える立場になった時、円熟した者は舞台で体を無理して使わず七分目くらいの力で演じるので、教える時にも抑えて指導してしまう。それでは100%の技術を伝えることができないので、初心者ころの技術を忘れないで演じなさいとの戒めなのです。

★本日の例会案内 9月8日(木) 12:30 ~
外部卓話 いわき地域学会代表幹事 吉田隆治様
お食事メニュー=野菜天婦羅うどん、ミニうな井

★次回の例会案内 9月15日(木) 12:30 ~
新人卓話 志賀康朗会員
お食事メニュー=牛フィレステーキ野菜添え



2016~2017年度
国際ロータリーのテーマ

「人類に奉仕するロータリー」

Rotary Serving Humanity

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

司会：鈴木弘康幹事

〔点鐘・国歌斉唱・ロータリーソング（我等の生業）・ロータリーの目的（吉田仁平会員）・四つのテスト（伊藤盛敏会員）〕



吉田仁平会員



伊藤盛敏会員

★結婚祝



池田直彦さん
(9月1日)



曲山浩範さん
(9月12日)

★誕生祝



池田直彦さん
(9月2日)



志賀康朗さん
(8月25日)

ハッピーバースデーソング斉唱

◆来賓・来訪ロータリアンの紹介

○メークアップのいわき平東RC・吉田実貴人様

◆入会式・新入会員挨拶

○清水医院院長 清水和政様

父（俊政様）が長い間、お世話になりました。私も皆さんから「早く来い」と言われていたのですが、なかなか時間を取るのが難しく躊躇してました。諸先輩方にいろいろとご指導いただきますので、よろしくお願ひいたします。



清水和政様

◆会長挨拶ならびに報告



一昨日は台風が、いわきに上陸するのではないかと心配していましたが、幸いに上陸せずにすみました。ただ岩手県や北海道はひどいことになっています。亡くなられた方のご冥福を祈りたいと思います。

きょうは奇しくも防災の日です。1923年のきょう、関東大震災が起きました。私の父が言っていたが、その日は東京方面が真っ赤だったそうです。ご存知の方もいると思いますが、その日を境にロータリークラブの活動が活発化しました。

それまでは一流の経済人で最低、英語を話せる人という条件があり、毎月1回だけの特権例会で出席率も悪く、形だけの活動をしていたそうです。ところが震災の3日後にRIから「RI及び全RCを代表して深甚なる同情の意を表す。何でも手伝うことがあれば幸

いです」という電文と25,000ドル（日本円換算で40億円）が送られて来ました。さらに他のロータリークラブからも含め89,000ドル（140億円）と救援物資が送られて来ました。

東京ロータリークラブは、それまで大した組織ではないと思っていた人たちも、ここから猛省して毎週1回の例会を開くようになり、出席率も向上して社会奉仕に努めるようになったということです。

◆幹事報告

- いわき分区ガバナー補佐よりライラ研修のセミナー報告が届きました。
- 9月ロータリーレート 1ドル=102円
- 米山梅吉記念館より館報（秋号）が届きました。
- いわき勿来、いわき鹿島、いわき小名浜、いわき平東RCより9月プログラム予定表が届きました。

委員会報告

◆出席委員会（池田直彦委員）

例会日	基本会員数	出席者	メークアップ数
9月1日	51名	35名	—

◆ロータリー財団委員会（鈴木東雄委員長）

三瓶和秀さん、鈴木弘康さん、大久保健蔵さん、松崎倫久さん、飯野光世さん、阿部弘行さん。以上6件

◆米山記念奨学会委員会（代理・鈴木東雄会員）

三瓶和秀さん、大久保健蔵さん、松崎倫久さん、志賀康朗さん、阿部弘行さん、飯野光世さん。以上6件

◆スマイルボックス委員会（小野寺順正委員長）

- ♥三瓶和秀さん（山崎さん卓話よろしくお願ひします）
 - ♥山崎慶一さん（今月は「ロータリーの友」月間です。よろしくお願ひします）
 - ♥曲山浩範さん（結婚祝ありがとうございます）
 - ♥志賀康朗さん（誕生祝ありがとうございます）
 - ♥高萩阿都志さん（吉田みきとさんメークアップありがとうございます。9/11市会議員選挙頑張ってください。山崎慶一さん卓話宜しくお願ひします）
 - ♥鈴木東雄さん（長い夏休みが終わりました。今後ともよろしく。山崎さんの卓話で元にもどれそうです）
 - ♥吉田仁平さん（山崎慶一さんの卓話楽しみ）
 - ♥森雄治さん（山崎さん卓話よろしくお願ひします）
 - ♥久家文寿さん（山崎さんの卓話楽しみにしています）
 - ♥関口武司さん（山崎さん、卓話宜しくお願ひします）
 - ♥大久保健蔵さん（山崎さん卓話たのしみにしています）
 - ♥勝田博志さん（山崎さん、卓話よろしくお願ひします）
 - ♥高橋康二さん（山崎さん卓話よろしくお願ひします）
 - ♥鈴木弘康さん（山崎慶一様、卓話宜しくおねがいします）
 - ♥菊田政寛さん（山崎さん卓話よろしくお願ひします）
 - ♥松崎勉さん（山崎さん卓話宜しくお願ひします）
 - ♥飯野光世さん（山崎会員卓話よろしくお願ひします。早退します）
 - ♥吉田仁平さん（清水和政先生の入会を歓迎して）
- 以上18件